



6年生は入学してきた1年生に学校林のよさを伝えようと考え案内しました。自分たちが卒業し、やがて今の1年生が6年生になる頃にも、遊びや観察ができる学校林であってほしいとの願いから、取組を考え始めました。左下はアスレチックゾーンの吊橋の下の地面を整備しています。下中央は、低学年の子が遊ぶ場が広がるように草を刈り運び出しています。下右はさびを取り除き門を修理しペンキを塗っています。全て自分たちの発想で、自分たちが実行しているのが6年生の自慢です。必要なときは地域の専門家に問い合わせる助言をもらいます。各自の問題意識や毎時間の報告会で共有した課題をもとにグループを柔軟に再構成し活動を継続しています。

多摩市立豊ヶ丘小学校 6年 自然林こどもプロジェクト

